

栃木県

災害ボランティアセミナー in 栃木 開催報告

令和3年2月3日（水）栃木県及び当協会主催による「災害ボランティアセミナー in 栃木」をWEB配信方式により開催しました。

セミナーでは第一部として減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 浅野幸子氏を講師に招き「地域連携による災害に強いまちづくり」という演題で講演していただきました。

また第二部として、特定非営利活動法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク代表の樋口 務氏から「コロナ禍における災害支援のボランティア活動について（熊本地震と令和2年7月豪雨との違い）」と題した講演が行われました。

講演①

地域連携による 災害に強いまちづくり

減災と男女共同参画 研修推進センター

共同代表 浅野 幸子氏

PROFILE

阪神・淡路大震災で学生ボランティアから NGO のスタッフとなり、在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興支援などに4年間従事。その後、(財)消費生活研究所や地域婦人会の全国組織で事務局・研究員として働きつつ法政大学大学院を修了。平成23年に東日本大震災女性支援ネットワークの活動に参加し、平成26年より現職。「避難所運営ガイドライン」(内閣府・平成28年)など国・自治体の防災政策にも関わっている。



令和2年度 災害ボランティアセミナー in 栃木

地域連携による 災害に強いまちづくり



浅野 幸子

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表
早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員

1

PROFILE

昭和35年大分県日田市生まれ。大学卒業後、建設コンサルタントにてインフラの設計業務等に従事する傍ら、平成13年よりNPO法人くまもとに所属。平成24年10月より2年間、熊本市市民活動支援センターの総括責任者として市民活動の基盤整備の推進及びNPOと他セクターとの連携のためのコーディネート企画立案を手掛ける。平成28年の熊本地震発生直後から、「全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)」と連携し、「熊本地震・支援団体火の国会議」などを運営。同年10月「くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD)」を設立し、現在に至る。



講演②

コロナ禍における災害支援の
ボランティア活動について
(熊本地震と令和2年7月豪雨との
違い)

特定非営利活動法人

くまもと災害ボランティア団体ネットワーク

代表 樋口 務氏

コロナ禍における災害支援のボランティア活動について
(熊本地震と令和2年7月豪雨の違い)

樋口 務

特定非営利活動法人 くまもと災害ボランティア団体ネットワーク

KVOAD 特定非営利活動法人
くまもと災害ボランティア団体ネットワーク